



KITASKA

キタスカだより

第16号 令和元年10月発行

北部地域住民自治協議会
北部市民サービスセンター内事務局
Tel 018 (846) 1133

《より多くのご利用を》

北部地域住民自治協議会
副会長 藤嶋 昇

北部市民サービスセンターに於ける、過去の年間平均利用者数は、12万人を超えます。これは、市内7サービスセンターの中でトップの利用者数となっています。

しかし、これは延べ人数であり、北部地域人口7万6千人が1人当たり1.6回の利用となっており、決して多い利用者数とは言えないのではないのでしょうか。

ちなみに、西部市民サービスセンターは、地域人口3万4千人に対して、延べ年間平均利用者数は7万3千人であり、1人当たり2.1回の利用となっています。

秋田市北部地区の頭文字、金足・上新城の〔K〕、飯島の〔I〕、土崎・寺内の〔T〕、外旭川・下新城・将軍野の〔S〕、と秋田市の「A」を組み合わせた「キタスカ」。

地域に元気さ！活気さ！を取り戻す、秋田市北部地区の拠点であるセンター「キタスカ」のさらなる活用を願うこの頃であります。

さて、9月28日、29日に行われた「第9回キタスカまつり」は、皆さんに喜んで頂きながら、無事終わることが出来ました。振り返ってみて、北部地域特産物直売は年を追うごと盛況で午前で売り切れになるほどの大人気でした。

また、作品展示は例年より少なかったような気がしますが、芸能発表とともに、地域交流の場として活気がありました。

いよいよ来年「キタスカ」は、記念すべき10周年を迎えます。皆さんのお力をお借りして、作品で体育館をあふれんばかりにしてください。

皆さん、来年に向けて早速作品の準備に取りかかってください。

いつからか？ 今でしょう！

2019・2020年度北部地域住民自治協議会理事名簿

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
会長	林 明 夫		保 坂 進		伊 藤 勉
副会長	渡 邊 清 明	監 事	長谷川 瑞 子		大 橋 孝 志
副会長	藤 嶋 昇		小 野 明	監 事	牛 嶋 道 夫
	秋 本 升	常任理事	伊 藤 憲 一	常任理事	川 口 洋 一
常任理事	鎌 田 美子雄		佐 藤 正 朋		新 岡 巖
	山 田 賢 一		佐渡谷 和 裕		中 川 勉
常任理事	佐 藤 清	常任理事	中 村 茂	常任理事	細 谷 重 光
	加 沢 哲		白 土 進	常任理事	佐々木 滝 臣
常任理事	石 塚 實		山 本 喜 昭		伊 藤 敬 二

第9回 キタスカまつり!

令和元年9月28日(土)29日(日)の2日間で行われた『第9回キタスカまつり』は、2日目朝方の大雨で来場が心配されましたが、昨年並みの来館者で大いに賑わいました。



君小路あやまること「亀ひろし」

～爆笑ステージ～

ものまねや歌・マジックなど、全国で活躍している『亀ひろしさん』がキタスカまつりに登場!

綾小路きみまろになりきって、ものまね漫談を繰り広げたかと思えば、会場からおひとりの方を舞台に誘い一緒にマジックを披露し歓声と拍手と大笑い! また、秋田の高校に通っていたエピソードを方言トークで沸かせ、会場は終始笑いの渦に包まれました。

最後のアンコールまで大いに盛り上がり大満足なステージで聴衆を楽しませてくれました。



～省エネ相談会～



～イソップ号～



～北部地域の特産物直売～



～健康相談～

☆ダンボール迷路☆



昨年、大好評だった『ダンボール迷路』がさらに大きくなって登場！！
みんな楽しんでくれたかな？？



☆作品展示☆



☆芸能発表会☆



☆社交ダンスパーティー☆



今年のダンスパーティーでは、登録サークル「ダンシングファミリー」と「ステップワン社交ダンス同好会」の指導者がデモンストレーションを披露しました。
先生の華麗なステップに会場は魅了されていました。

地域の おすすめスポット

第7回 下新城地区



【下新城地区コミュニティセンター】

『下新城地区コミュニティセンター』

下新城地区コミュニティセンター
管理運営委員会会長 安藤正之

下新城コミュニティセンターは、平成5年下新城地域センターとして、開館しました。

木造平屋建てで、和室大小二部屋、談話コーナー、調理室、軽スポーツや、集会ができる多目的ホールがあります。

下新城地区の東部に位置し、のどかな田園風景に囲まれています。近くを暴れ川で名高い？新城川が流れています。

近年、河川改修工事が進み、河川氾濫による水害は、減少していますが、現在も改修工事は続けられています。

近くには下新城小学校もあり、下新城の「文教地区」とも言えると思います。

平成21年4月に、住民相互の交流、自主活動を通じて連帯感を高め、住み良い地域社会を形成するための施設であること、利用にあたっては、お互いに和と譲り合いの精神を持ち、秩序を守り、施設等を大切にしよう努める、との「基本事項」に基づいて、地域センターよりコミュニティセンターへと移行、住民のご理解とご協力を得て、「コミセン運営委員会」が発足しました。

平成30年4月、総会において、費用削減と、地域住民が主体的に運営することで、住民サービス向上が図られること、「市民協働」の施策の一つとして、「指定管理者」へ移行させて頂き現在に至っています。

その間、平成26年に、フリーアナウンサー「工藤牧子」さんの講話会を、27年と29年には、「サークル発表会」を開催し、いずれも70名から80名の地域の皆様の参加を頂き、大いに盛り上がりました。

本年も、下新城小学校生徒による「下小太鼓」、地元出身の演歌歌手「大黒 舞（おおぐろ まい）」を招き、サークル発表会を計画していますので地域内外住民の皆様のご来館をお待ちしております。

現在、20のサークルが登録され、日々活動しています。

地域活動と交流の拠点として、更なる利便性向上に向け、情報発信していければと思います。



【サークル発表会の様子】



平成30年度 施設利用状況

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

利用者総数：111,667名

内訳

地域文化ホール：19,803名	展示ホール：8,272名
部屋利用：46,426名	体育館：37,166名

1日平均 **290**名の皆様に
ご利用いただきました。



Thank you